

みどりの 通信



2022
7
NO.500

500号記念号



「みどりの通信」は、ご利用されるみなさんが当院を気持ちよく利用頂けるようその時代によって変化をしてきました。今号では、発刊500号を記念し、歴史を振り返ってご紹介します。詳しくは5ページへ！

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



新任医師の紹介

救急科
くめ あつき
久米 敦紀
(聖マリアンナ医科大学 2019 年卒)



呼吸器外科
なかむら
中村 みのり
(秋田大学 2019 年卒)



眼科
みうら としひろ
三浦 駿大
(浜松医科大学 2020 年卒)



新型コロナワクチン接種予約受付中

予約センター

ゼロコロナ
053-436-0567



詳しくはこちら

受付時間

9:00～17:00 ※土・日・祝日を除く

がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：7月20日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!?これって…
認知症？

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの？

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：7月28日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための 就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日時：7月14日(木) 13:00~16:00
場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室
対象：患者さんとご家族

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：7月28日(木) 13:30~14:30
場所：Web開催
内容：Web会議ツールを使用して、Web上でお話をいたします。詳しくは病院HPをご覧ください。

参加費：無料 (Web通信に伴う費用につきましては、ご利用者様負担)
申込み：がん相談支援センター(053-439-9047)へお電話にてお申込みをお願いします。

最新情報はこちら→



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内
がん相談支援センター
電話：053-439-9047

季節のレシピ

栄養課通信 7月

～ キウイフルーツ ～

キウイフルーツは、別名フルーツの王様と呼ばれているほど栄養価が高い果物です。キウイフルーツに多く含まれる栄養素は、ビタミンC、食物繊維、カリウム、葉酸、ビタミンE ポリフェノールなどです。ビタミンCとビタミンEは美肌効果があり、ポリフェノールも抗酸化作用を持っています。食物繊維は便秘予防になり、カリウムは取りすぎたナトリウムを体内から排出されやすくするため、高血圧の予防やむくみの解消になります。夏に飲みやすく甘酒とヨーグルトを入れたスムージーはいかがでしょうか。

簡単！旬のレシピ

当院のメニュー

「キウイフルーツと 甘酒のスムージー」

をご紹介します

《栄養価1人当たり》

エネルギー	124 kcal
たんぱく質	2.1 g
脂質	0.8 g
食塩相当量	0.2 g

2人分

キウイ……………1個80g
・甘酒(ノンアルコールタイプ)……………3/4カップ
・レモン汁……………小さじ1杯
・無糖ヨーグルト……………50g
・氷……………50g
・はちみつ……………大さじ1

作り方

- ① キウイは皮をむき、2等分にしたら、半分は粗みじんにし、残りはスムージー用にとっておきます。
- ② ミキサーに甘酒、レモン汁、ヨーグルト、氷、はちみつ、スムージー用のキウイを入れミキサーにかけます。
- ③ コップに入れて粗みじんにしたキウイを飾りに乗せます。

★ポイント★

- ★キウイフルーツは追熟させてから食べる果物なので常温で完熟になったものを使いましょう。
- ★可食部100g当りゴールドキウイのビタミンCは140mg、グリーンキウイは71mgです。
- ★キウイ以外にバナナや桃、パイナップルなどでもアレンジが出来ます。

栄養課 管理栄養士 藤野 弘子



「みどりの通信」の歴史に タイムスリップ!!



昭和52年1月の創刊号から45年の月日がたち、今月号で500号を迎えました。聖隷三方原病院開設当初より受け継がれる「隣人愛」を理念とし、今までもこれからも地域に密着した病院づくりを目指します。

今回はタイムスリップしてみどりの通信の歴史を振り返っていきましょう!

昭和52年6月6日発行 No.6

緑のつうしん

聖隷三方原病院 〒433 浜松市三方原町3453
院長・関口一雄 発行所 鈴木健司 Tel (0534) 36-1251(代)

都の門は、終日、閉ざされることはない。
そこには夜がないからである。[ヨネハネ病院]



総合病院・1周年を迎えて…
近代的病院へ脱皮

本年5月は本院にとって一つの大きな区切りです。それは、本院が総合病院となってちょうど1年を経たからです。 結核専門病院から総合病院へと脱皮した1年間でした。

医療の内容、質には上廻りはありません。優秀なスタッフ、よりよい設備、豊かな環境等々…。本院の前進には改善すべき点が多々あります。この1年を踏み台にしてよりよき向上への努力に励みたいと思います。 (写真は当院正面)

昭和52年6月6日発行 No.6 (1977)

同年1月より「緑のつうしん」
発行開始
総合病院認可1周年(404床)

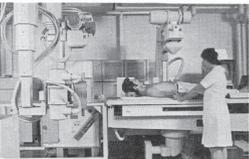
昭和52年11月5日発行 No.11 (1977)

当時日本で2台しかないX線
装置を導入
最先端の高度医療を提供

昭和52年11月5日発行 No.11

みどりの通信

聖隷三方原病院 〒433 浜松市三方原町3453
発行所・関口一雄 編集所 鈴木健司 Tel (0534) 36-1251(代)



高度な機器で 高度な医療を…

シーメンス・ジレグラフ

自前自費するわけではありませんが、当院は医療機器の充実には力を入れました。その中でもヒカー1位、ドイツ製のシーメンスジレグラフというX線装置です。

これは、現在日本で2台しかない貴重なもので、いけば万能X線装置と賞讃です。撮影目的によって、患者さんの位置を自由に変えたり、X線入射角度を調節したりできます。フレキシビリティや連続撮影装置なども搭載しており、一般撮影から高度な血管造影撮影などができます。高度な医療の際には高度な機器の活躍があるわけです。

昭和55年5月5日発行 No.33

みどりの通信

聖隷三方原病院 〒433 浜松市三方原町3453
発行所：院内建吉 編集者：大内和彦 Tel (0534) 36-1251(代)



新館での診療スタート

4月23日にスタートしたばかりの当院新館では、外来各科の診療および手術棟の増設が順調に進んでいます。

広くゆったりとした空間がビビ、明るさを確保する従来の正式、花が咲き乱れる中庭、そしてカラフルな内装は一瞬病院内にいることを忘れさせ、入院患者の心もなごみます。

こうした環境面での整備とともに、今後も「愛と絆」の精神で、皆様へのよりよい医療サービスの実現をめざしてのめます。

平成5年2月10日発行
No.147 (1993)

自動支払機導入 会計の待ち時間緩和に努めました

昭和55年5月5日発行
No.33 (1980)

A号館落成(534床) 当時の料金計算はすべて中央 で行なっていたため待合のイス がたくさん並んでいました

2003年4月1日発行 No.269

みどりの通信

聖隷三方原病院
浜松市三方原町3453
〒433-8558
TEL:0534-361251(代)

発行所 鈴木健司
編集者 山内秋也

【編集】キリスト教精神に基づく編入定



病院長交代のご挨拶

11年にわたり院長を勤められた新沼昭紀先生が院長職を退任され、4月1日より後任に荻野和功が就きました。院長交代に際し当院をご利用いただいております皆様方に挨拶申し上げます。院長が交代いたしますも本院の基本理念であるキリスト教精神に基づく「隣人愛」は不変であります。基本運営方針を継承しつつ、地域の皆様からの当院への要望を敏感に受け取る努力を致します。今後はと地域に密着し信頼される病院づくりを目指して存ぞうございます。また共に地域医療を支える、訪問看護ステーション、診療棟、病棟からも同様に信頼いただける。周辺地域の中核病院としての機能と責務を十分に果たしてまいりますよう努力いたしますので、何卒ご指導ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

平成5年2月10日発行 No.147

みどりの通信

聖隷三方原病院
浜松市三方原町3453
〒433-8558
TEL:0534-361251(代)

発行所 鈴木健司
編集者 山内秋也



外来会計は自動支払機をご利用ください

当院では、会計窓口での混雑の緩和と待ち時間短縮のため、2月1日より予約・料金計算コーナーを新たに2ヶ所設置しました。また、外来会計のお支払いが自動支払機でもできるようになりました。是非ご利用下さい。

◎診察終了後の流れ◎

1. 診察終了後指定の予約・料金計算コーナーへ会計ホビーターミナルへお越し下さい。
2. 5分待ちます。自動支払機、または、窓口会計でお支払いください。

(窓口会計での待ち時間短縮はいたしません。)

※窓口会計での待ち時間短縮はいたしません。

※、ご不明な点は職員にお尋ね下さい。

平成15年4月1日発行
No.269 (2003)

荻野病院長就任



2003年10月1日発行 No.275

聖隷 三方原病院
 浜松市三方原町3453
 〒433-8558
 TEL:053-436-1251(代)
 発行部 荻野利忠
 編集者 山内鉄也

http://www.seirei.or.jp/mikatahara/

なんでもご相談ください

よろず相談室

正面玄関右手に、さまざまな相談窓口をひとつにした「よろず相談室」を設置いたしました。
 当院での医療や福祉に関する相談や苦情、お薬の相談、経済的な問題、こころの問題や悩みごとなど、どんなことでも承ります。お気軽にお越しください。

時間：8:30～17:00（月～金）
 8:30～12:15（土）

☎053-438-1140(直通)

受付カウンター 総合受付 入院受付 外来相談室

よろず相談室受付

地域医療 連携部

平成15年10月1日発行
 No.275 (2003)

よろず相談室設置
 困ったこと、なんでも相談できます
 お気軽にどうぞ！



2006
 5
 No.306

救急棟 完成

聖隷三方原病院救急棟竣工

3月27日に救急棟の内覧会が行われました。
 災害拠点病院として大地震にも耐えられる「免震構造」を採用し、地下1階、地上3階建てとなっています。4月4日より「救急外来」など一部の診療科が移転となり、使用を開始しています。

【建築】
 東三ヶ所（敷地）建築設計 藤本 隆夫（個人）
 建築士（社）の浜松・三ヶ所事務所 建築士（社）の浜松・三ヶ所事務所
 建築監理 建築士（社）の浜松・三ヶ所事務所
 建築監理 建築士（社）の浜松・三ヶ所事務所

総合病院 聖隷三方原病院
 SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

聖隷三方原病院は、財団法人日本医療振興協会
 評価機関の定める認定基準を達成しています。

平成18年5月1日発行
 No.306 (2006)

救急棟落成
 「免震構造」を採用しています

2022年12月で当院は設立80周年を迎えます。
 自然豊かな三方原台地で
 “愛と緑の総合病院”として
 これからもスタッフ一同努力を重ねていきます。



病院で働く人たち

医事課 入院係



医事課入院係は、主に入院患者さんの医療費の計算業務を担っています。定められた診療報酬点数に基づき、医師をはじめとする医療従事者が日々行っている医療行為を正しい請求とするため



のなか ゆみこ すぎもと ゆか
 野中 裕美子 杉本 祐佳

に、豊富な知識と経験が要求される専門性の高い部署です。また医療費はもちろん、めまぐるしく変わる医療制度等について、丁寧に分かりやすく患者さんに説明できるよう日頃より知識の習得と接遇の向上に取り組んでいます。

看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。
 看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）
 TEL:053-436-1251（代）